

こころざし



発行・編集
深谷市教育委員会
〒366-8501 埼玉県深谷市仲町11-1
TEL:048-572-9578 FAX:048-580-3260
E-mail gakko@city.fukaya.saitama.jp

深谷市立ふかや幼稚園 令和8年4月に開園します！



光庭
楽しい雰囲気でご飯が食べられます。

ランチルーム

調理室
調理している様子が見えます。

保健室
養護教諭が配置されます。

保育室
明るく開放的な保育室で過ごせます。

職員室
機能的できれいな職員室です。

園庭・遊具
複合遊具・砂場・ジャングルジム・鉄棒で遊びが広がります。

砂場が隠れています。



深谷市立幼稚園再編計画に基づき、「深谷幼稚園、深谷西幼稚園、藤沢幼稚園、花園幼稚園」を閉園し、新たに**ふかや幼稚園**を開園します。
これにより深谷市立幼稚園は、①ふかや幼稚園 ②桜ヶ丘幼稚園 ③上柴西幼稚園 ④深谷東幼稚園 ⑤おかべ幼稚園 の5園体制となります。

人とかわり合い、人と響き合う 人づくりプロジェクト ～幼保小中高大のつながり～

令和7年度は、「架け橋プログラム^(※1)」として、4つの取組を行いました。令和8年度も引き続き幼保小中のつながりを大切にして、取組を推進していきます。

1 第1回幼保小中連絡協議会 〈令和7年6月23日実施〉



【全体会】埼玉大学 小田倉教授の講演

【分科会】中学校区ごとの協議

2 架け橋プログラム研修会 〈令和7年8月1日実施〉



【全体会】幼稚園担当指導主事による講義・協議

【分科会】関係する幼保小での協議

3 第2回幼保小中連絡協議会 〈令和8年2月12日実施〉



各小学校を会場としたオンラインでの全体会や対面での分科会

4 小学校参観研修

〈通年〉
教育委員会による小学校の学校訪問に合わせて、幼稚園、保育園、こども園の職員が1年生、2年生、特別支援学級、通級指導教室の授業を参観

※1 「架け橋プログラム」とは...
子供に関わる大人が立場の違いを超えて自分事として連携・協働し、この時期にふさわしい主体的・対話的で深い学びの実現を図り、一人一人の多様性に配慮した上ですべての子供に学びや生活の基盤を育めるようにすることを目指すもの

深谷市立中学校の部活動のあり方が変わります！

～ 学校単位から複数校単位(拠点校方式)へ ～

令和10年
新人戦終了後から

背景 国は、**急激な少子化**が進む中でも、将来にわたって生徒が継続的にスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を確保・充実させていくためには、これまで学校単位で「部活動」として行われてきた活動を、**地域全体で関係者が連携して支えていく必要がある**という方針を示しています。

深谷市においてもこの方針を受け、令和5年に「深谷市地域クラブ活動検討委員会」を設置し、協議を重ねてきましたが、今年度は市内7活動において、**実証事業として部活動を地域と連携しながら実施する「深谷市地域クラブ活動」を実施**してきました。その成果と課題を踏まえ、部活動を学校から切り離すのではなく、新たな形で存続させていくことになりました。



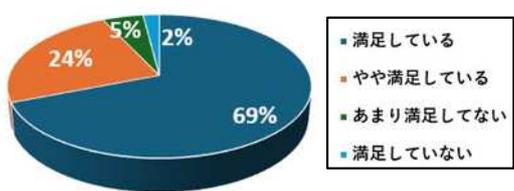
ご協力ありがとうございました。

実証事業の成果

- 部活動指導に携わる地域の指導者の増加 (R7:42名登録)
- 指導経験が豊富な指導者であるため、生徒がより専門的な知識や技能を学べる機会となっている。

【生徒アンケートより】

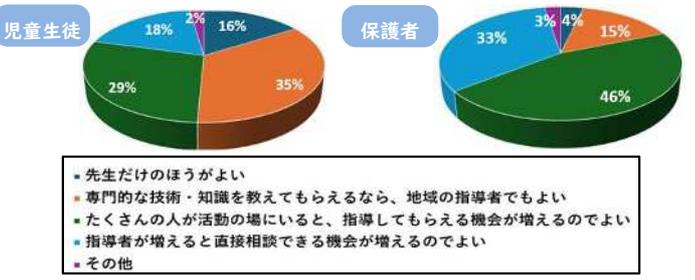
Q：地域クラブ活動に満足していますか。



部活動及び地域クラブ活動に関するアンケート調査より

令和7年10月に部活動の地域展開に関して、具体的な検討を進めるために、市立小(5・6年)・中学生及びその保護者を対象にアンケートを実施しました。

Q：部活動の指導に地域の指導者がかかわることについてどう思いますか。



どの学校に在籍していても等しく活動を選択できる方法

より専門的な指導者(教員も含む)から学べる方法

生徒の移動距離をなるべく少なくできる方法

長期的な視野で持続可能な方法

令和10年 新人戦終了後から「拠点校方式」での部活動の実施へ

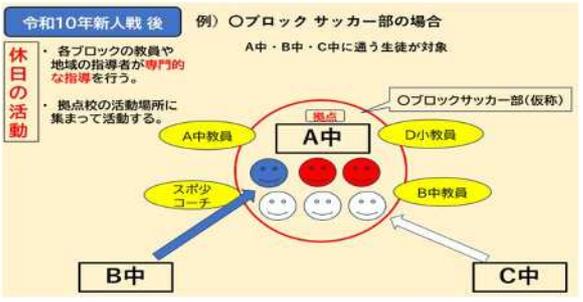
拠点校方式とは…

- 深谷市を**東西南北**に区切り、それぞれのブロックに各活動の拠点校を設置 ※ 運営に関する詳細は検討中
【北ブロック】明戸・豊里・深谷 【東ブロック】幡羅・上柴 【西ブロック】南・岡部 【南ブロック】藤沢・川本・花園 ※予定
- 中学校体育連盟の**大会(学校総合体育大会や新人体育大会)**には、**拠点校部活動**として参加
【これまで】 ○○中・サッカー部 ⇒ 【これから】 深谷市北ブロックサッカー部(仮称)
- 休日の活動は拠点校方式**での活動とし、各拠点校等を活動場所として実施 ⇒ 教員や地域の指導者が指導 (より専門的な指導)
- 平日は、基本的に自分の学校でトレーニング的な活動**を実施 ⇒ 教員が安全指導を実施
- 年間を通して休日の活動を実施してきた文化部についても、「拠点校方式」での実施について検討中

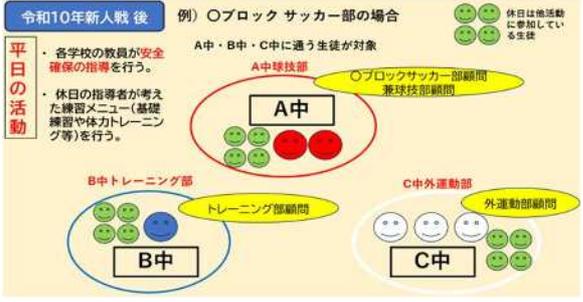


それぞれのブロックで活動 ⇒ 大会参加

休日(専門的指導)



平日(トレーニング)



スケジュール	令和8年度		令和9年度		令和10年度		令和11年度	
	学総	新人	学総	新人	学総	新人	学総	新人
学校単位での部活動	→	→	→	→	→	→	→	→
複数校単位での部活動(拠点校方式)					→	→	→	→

詳細が決まり次第、随時、情報発信していきます。